

平成27年

川崎市職員の人事に関する統計報告

平成27年11月
川崎市人事委員会

人事に関する統計報告について

地方公務員法第8条の規定に基づき、人事行政の適正な運営を行うために必要な人事に関する統計報告として、職員の構成及び異動に関する事項をまとめましたので公表します。

本報告の作成にあたっては、各任命権者の人事担当課並びに総務局人事部人事課及び労務課の協力を得て調査を実施しました。調査結果のうち、給与に関する事項については、「職員の給与に関する報告及び勧告」を御参照ください。

調査事項及び調査対象は、次のとおりです。

1 調査事項

(1) 職員の構成に関する事項

性別、給料表別、所属別、学歴別、職名別、職種別、年齢別及び勤続年数別の職員数

(2) 職員の異動に関する事項

採用、昇任、異動、分限・懲戒、長期病気休暇及び退職の状況

2 調査対象

一般職職員（公営企業に従事する職員を含む。）。ただし、再任用職員にあつては、数値表第18表、任期付職員にあつては、第19表に限る。

3 調査時期

(1) 職員の構成に関する事項

平成27年4月1日現在

(2) 職員の異動に関する事項

平成26年4月1日から平成27年3月31日までの1年間

目 次

I 職員の構成に関する統計

1	職員総数及び性別職員数	1
2	給料表別職員数	2
3	所属別職員数	3
4	学歴別職員数	4
5	職名別職員数	5
6	職種別職員数	6
7	年齢別職員構成	7
8	勤続年数別職員構成	7
	第1図 職員の年齢別構成	8
	第2図 職員の勤続年数別構成	9

II 職員の異動に関する統計

1	採用の状況	
(1)	学歴別及び性別採用者数	1 1
(2)	職種別採用者数	1 2
2	昇任・昇格及び降任・降格の状況	
(1)	所属別役職別昇任者数及び昇格者数	1 3
(2)	所属別及び給料表別昇格者数	1 4
(3)	降任・降格の状況	1 4
3	異動の状況	
(1)	任命権者を異にする異動者数	1 5
(2)	給料表の適用を異にする異動者数	1 6
4	分限処分及び懲戒処分等の状況	
(1)	分限処分等の状況	1 7
(2)	懲戒処分の状況	1 7
5	長期病気休暇の状況	1 8
6	退職の状況	
(1)	性別退職者数及び退職率	1 9
(2)	勤続年数階層別退職者数	1 9
(3)	職種別退職者数	2 0
(4)	事由別退職者数	2 1

I 職員の構成に関する統計

性別、給料表別、所属別、学歴別、職名別、
職種別、年齢別及び勤続年数別の職員数

1 職員総数及び性別職員数

平成27年4月1日現在における一般職職員(公営企業職員を含む。)の総数は第1表のとおりであり、前年と比べると、6人の増加となっている。

第1表 職員総数

(単位:人)

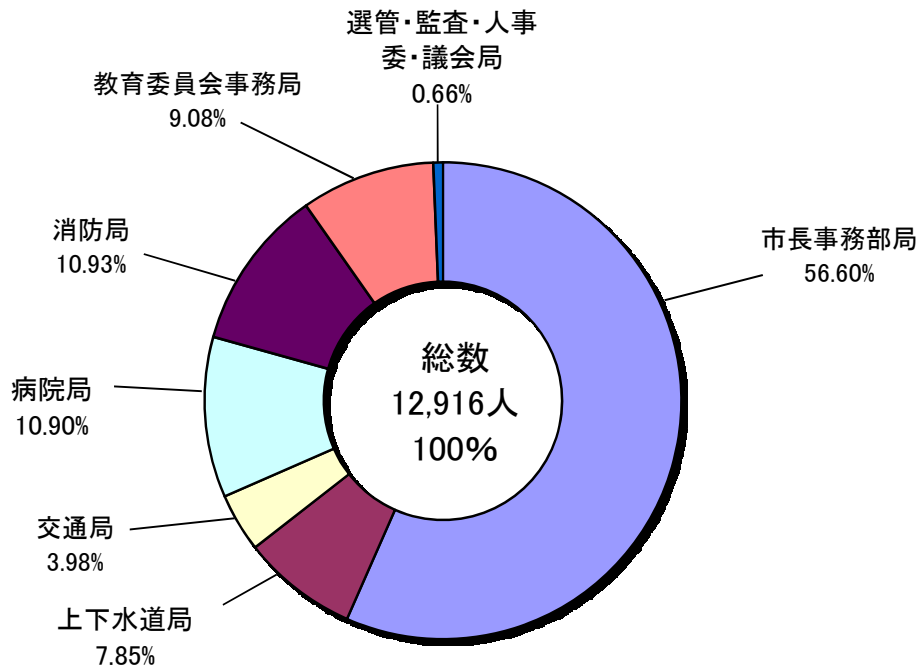
区分	年次	27年		26年	
		実数	構成比	実数	構成比
総数		12,916	100.0%	12,910	100.0%
男性		8,457	65.5%	8,495	65.8%
女性		4,459	34.5%	4,415	34.2%

3 所属別職員数

所属別の職員数は第3表のとおりであり、病院局、消防局等で増加となる一方、市長事務部局等で減少となっている。

所属	年次			対前年増減数	(参考) (単位:人)		
	27年	26年			派遣職員	再任用職員	任期付職員
総数	12,916	12,910	6		64	168	116
市長事務部局	7,310	7,370	△ 60		48	35	107
上下水道局	1,014	1,023	△ 9		7	66	2
交通局	514	508	6			7	
病院局	1,408	1,354	54			1	
消防局	1,412	1,393	19		7	32	
教育委員会事務局	1,173	1,178	△ 5		1	27	6
選管・監査・人事委・議会局	85	84	1		1		1

(参考)所属別職員数の構成比



4 学歴別職員数

学歴別の職員数は第4表のとおりであり、前年と比べると、大学卒で187人増加する一方、短大卒で59人、高校卒で114人、中学卒で8人減少し、総数では6人の増加となっている。性別にみると男性・女性ともに大学卒のみでの増加となっている。

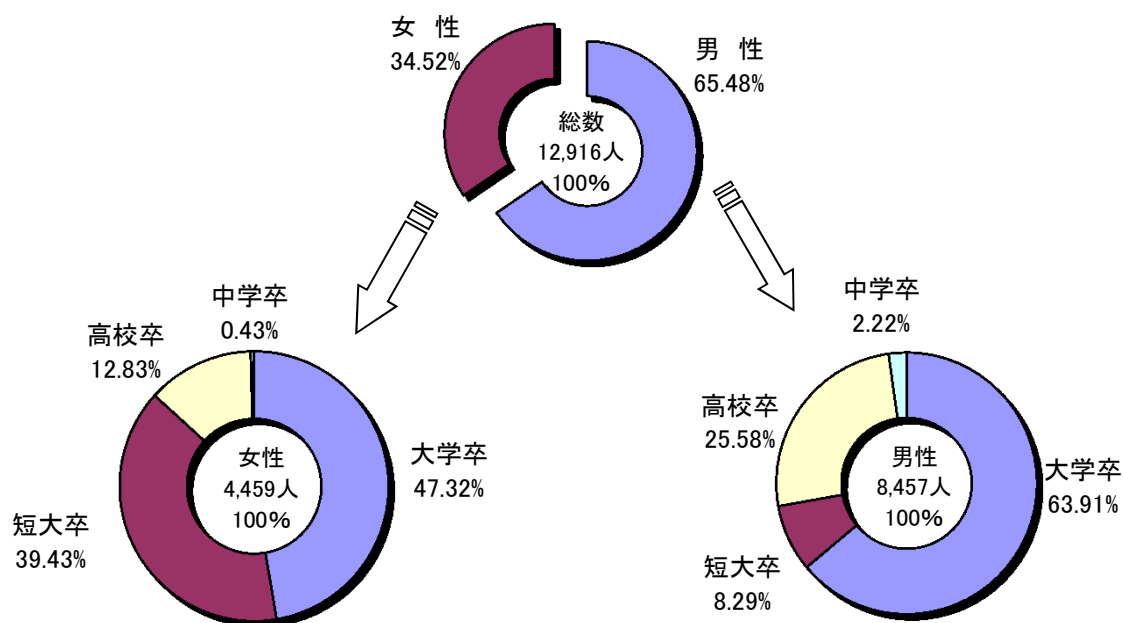
構成比を性別にみると、男性は大学卒(男性職員の63.91%)、高校卒(同25.58%)、短大卒(同8.29%)、中学卒(同2.22%)の順となっており、女性は大学卒(女性職員の47.32%)、短大卒(同39.43%)、高校卒(同12.83%)、中学卒(同0.43%)の順となっている。

第4表 学歴別職員数

(単位:人)

学歴・性別		年次	27年	26年	対前年増減数
総数	男性		8,457	8,495	△ 38
	女性		4,459	4,415	44
	計		12,916	12,910	6
大学卒	男性		5,405	5,339	66
	女性		2,110	1,989	121
	計		7,515	7,328	187
短大卒	男性		701	709	△ 8
	女性		1,758	1,809	△ 51
	計		2,459	2,518	△ 59
高校卒	男性		2,163	2,251	△ 88
	女性		572	598	△ 26
	計		2,735	2,849	△ 114
中学卒	男性		188	196	△ 8
	女性		19	19	0
	計		207	215	△ 8

(参考)学歴別職員数の性別構成比



5 職名別職員数

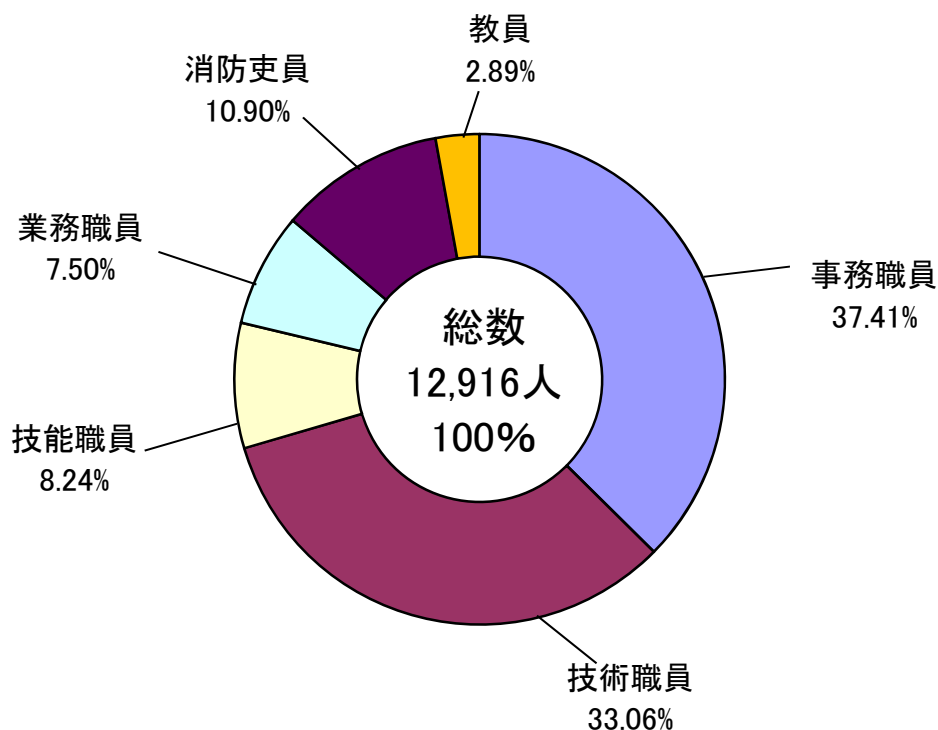
職名別の職員数は第5表のとおりであり、前年と比べると、事務職員、技術職員及び消防吏員で増加となる一方、技能職員、業務職員等で減少となっている。

第5表 職名別職員数

(単位:人)

職名	年次	27年	26年	対前年 増減数
総数		12,916	12,910	6
事務職員		4,832	4,786	46
技術職員		4,270	4,253	17
技能職員		1,064	1,095	△ 31
業務職員		969	1,007	△ 38
消防吏員		1,408	1,389	19
教員		373	380	△ 7

(参考)職名別職員数の構成比



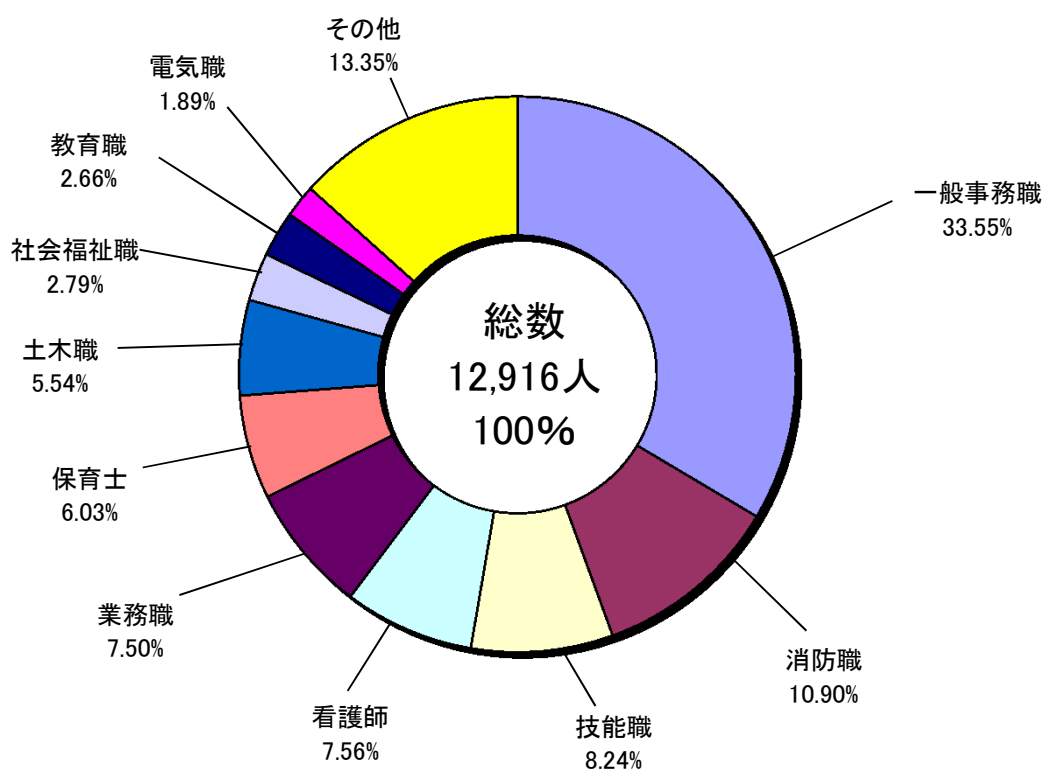
6 職種別職員数

職種別の職員数は第6表のとおりであり、前年と比べると、職員数が多い10職種では、一般事務職で29人、消防職で19人、看護師で35人、土木職で10人、社会福祉職で2人増加しており、他5種で減少している。

第6表 職種別職員数 (単位:人)

年次 職 種	27年	26年	対前年 増減数
総 数	12,916	12,910	6
一般事務職	4,333	4,304	29
消 防 職	1,408	1,389	19
技 能 職	1,064	1,095	△ 31
看 護 師	976	941	35
業 務 職	969	1,007	△ 38
保 育 士	779	804	△ 25
土 木 職	716	706	10
社会福祉職	360	358	2
教 育 職	343	350	△ 7
電 気 職	244	257	△ 13
そ の 他	1,724	1,699	25

(参考)職種別職員数の構成比



7 年齢別職員構成

年齢別の職員分布は第1図(8ページ)のとおりであり、男性では46歳、女性では40歳が最も多くなっている。

これを年代別の構成比で見ると、男性、女性ともに40代(男性33.22%、女性31.46%)が最も高くなっている。

また、職員の平均年齢は、42.1歳となっている。

(参考) 年代別職員構成

(単位:人)

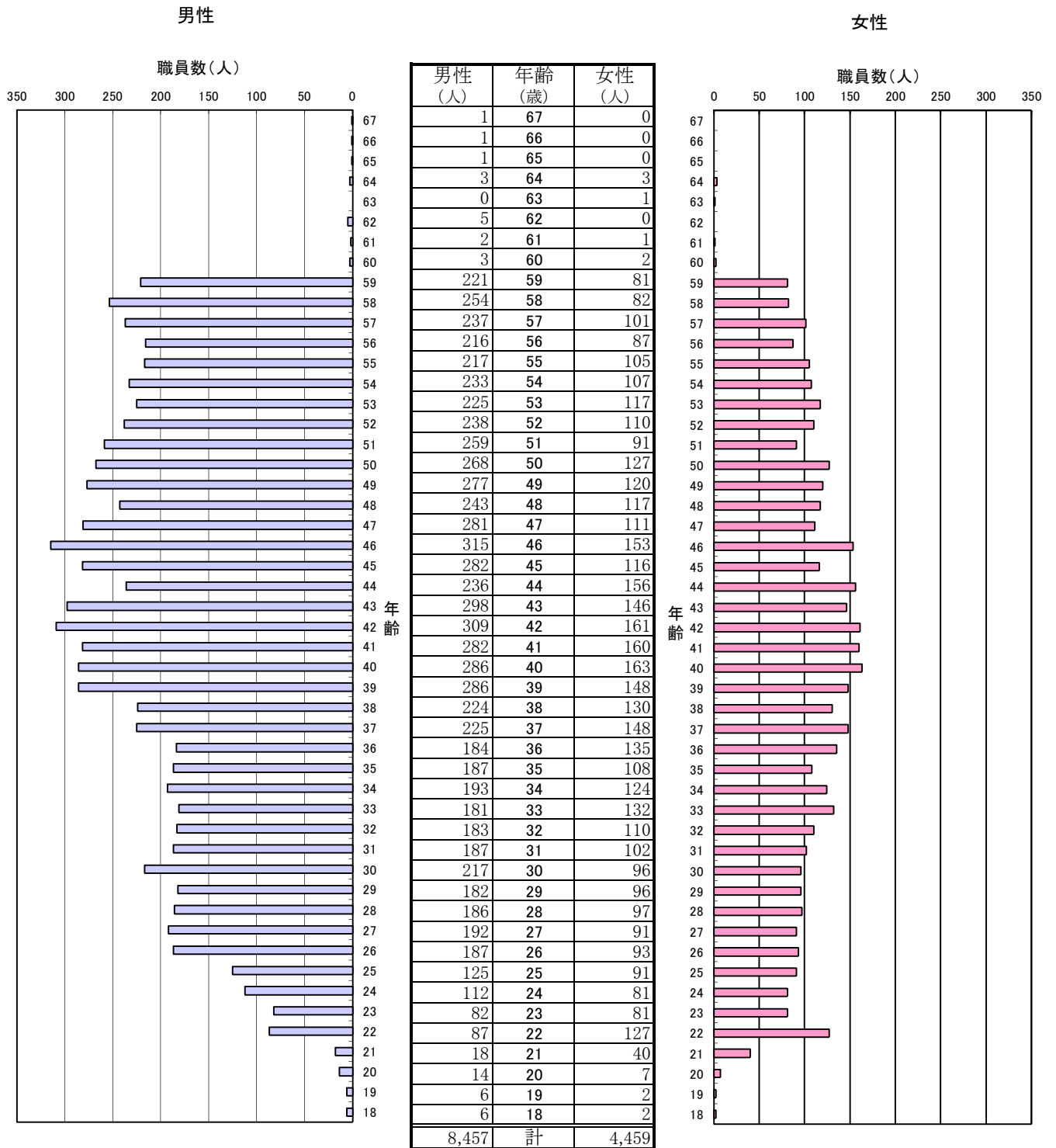
項目	10代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
合計	16 0.12%	1,989 15.40%	3,300 25.55%	4,212 32.61%	3,376 26.14%	23 0.18%	12,916 100.00%
男性	12 0.14%	1,185 14.01%	2,067 24.44%	2,809 33.22%	2,368 28.00%	16 0.19%	8,457 100.00%
女性	4 0.09%	804 18.03%	1,233 27.65%	1,403 31.46%	1,008 22.61%	7 0.16%	4,459 100.00%

8 勤続年数別職員構成

勤続年数別の職員分布は第2図(9ページ)のとおりであり、男性では勤続5年、女性では勤続0年が最も多くなっている。分布状況を性別にみると、男性に比べ、女性はなだらかな分布となっている。

また、職員の平均勤続年数は、16.5年となっている。

第1図 職員の年齢別構成

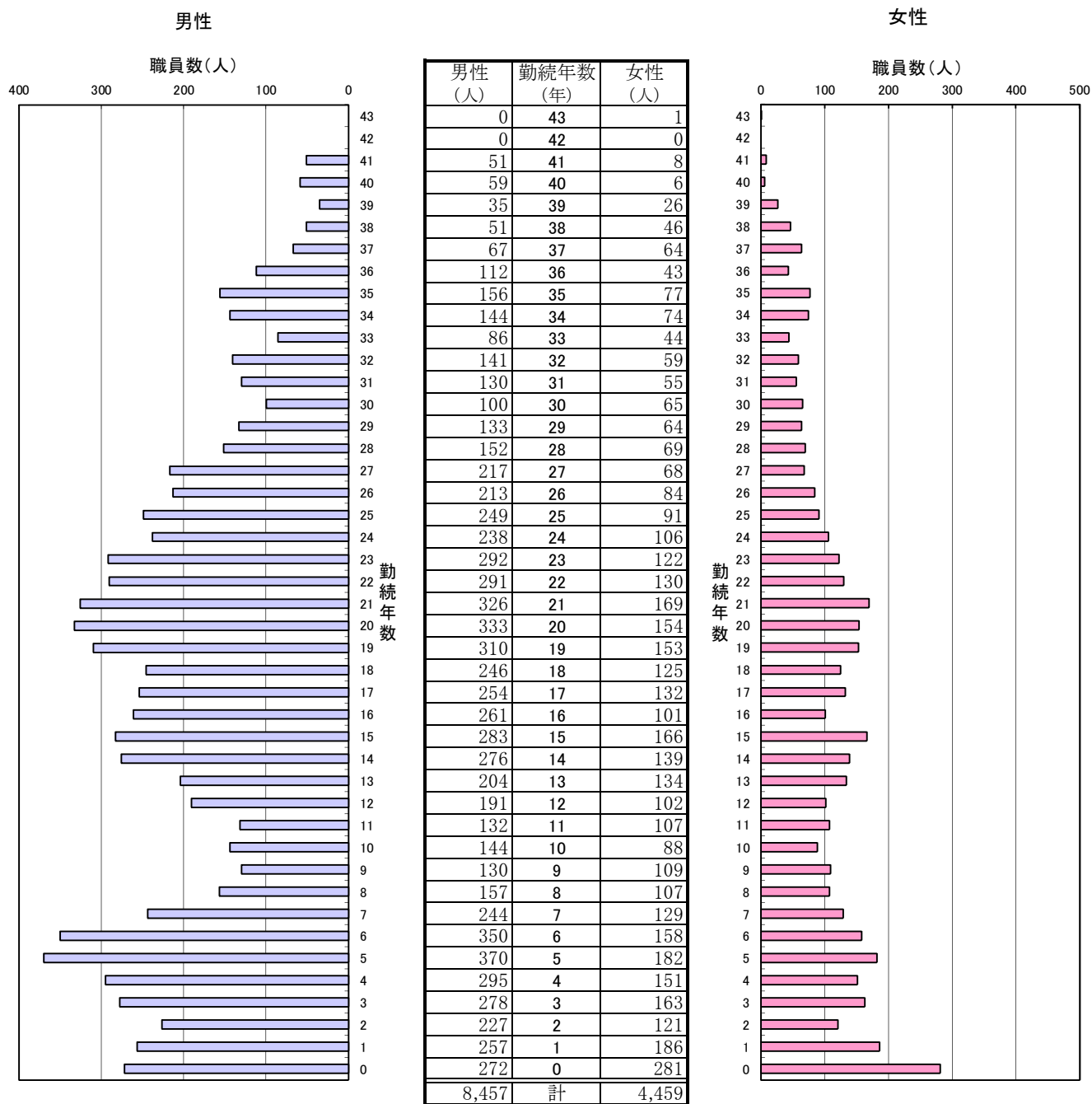


項目 \ 年次	27年	26年
職員数	8,457人	8,495人
平均年齢	42.7歳	42.5歳

項目 \ 年次	27年	26年
職員数	12,916人	12,910人
平均年齢	42.1歳	42.0歳

項目 \ 年次	27年	26年
職員数	4,459人	4,415人
平均年齢	40.9歳	41.0歳

第2図 職員の勤続年数別構成



項目 \ 年次	27年	26年
職員数	8,457人	8,495人
平均勤続年数	17.0年	16.9年

項目 \ 年次	27年	26年
職員数	12,916人	12,910人
平均勤続年数	16.5年	16.5年

項目 \ 年次	27年	26年
職員数	4,459人	4,415人
平均勤続年数	15.6年	15.7年